

Apr. 1965

1

Dec. 1965

和床 鳥の Apr. 29 - 1965

モセカルベツツ中央

羅ヨウ山田町ミニタカ

子出藤 - 松代 160 → 130

ハシマーイタリ

アルマ - クラマ

バオイ - ユマフ

コンコリ - フリ

トウフウ 混じて 200羽以上

ハク4ヨウ 150羽

キンクロハジロ? 100羽以上

ミベツ、イナセ

ヒタキ松ヒハツ

ハ木浜 - 翠の向

ユリカモメ 多くなくとも

オオセグロや、不明

カモメナガ

和洋 鳥(?) Apr. 29 - 1965

(モセカルヘツ中央)

羅(ヨウ)山(ヤマ)町(チヨウ)ミンタ場

子出藤 - 手(ハ) 160 → 130

ハナフサ - ハシ

アルフ - ウラカウ

バオイ - ゴマフ

コニコリ - フイリ

トウフツ混(ハ) 2件迄以上残雪多し

~~ハク~~4ヨウ 1870羽

キンクロハジロ? 100羽以上。

シベツ、アキサニ

ヒタキ合 ヒハツ

ハ木浜 - 翠(スズメ)向(ムカシ)

ユリカモ + ~~きわめ~~ 多くナシとも

オオセグロや、普通

カモメナガ

帰鳥

羅臼岬町

ヒタキ / ハシブトガラス,  
シカク, ワタリガラス,  
ヒメウ, オオセグロカラス  
ハクセキレイ

B 長 257cm  
A 270

		全長	
ハオイロ	1	160	コマツ
フ	2	162	
フ	3	125	
フ	4	130	
ミカゲ	半羽	95	

アカモズ

樺津一羅臼間ではナメ  
ハシブトガラス  
羅臼附近ハシブト, ハシモツ  
ハシギヤ雀等抱卵中。

知床調査

Jul. 9. 10:10 札幌発

晴 17:32 駒里着.

モコト 海岸 エコウトツハメ  
の駒六多生 (モコト駒モリナレ  
駒里ヨリ)

Jul. 10 晴

駒里館発 — トロ

全長	1スリ	24トロ
ヒタキ		
ムクドリ		
スズメ		
コカラビ		
ハシモツ		
ツバメ		
ハクセキツバ		
アカモズ		
モズ		

ウミウ  
ウミネコ  
キジハト

オシムツシンの流

ハクセキレイ  
ニコラ+イスヌメ 8月2日 滝  
キセキレイ 1/62 滝

ヘビコトガラス

イワツバメ

トツカツ岩

○ ニマフアザラン 8月2日

ハクセキレイ

~~ヨリカケル~~ 多数

ウミネコ

ウトロ

ハクセキレイ, スズメ

ハシボソ イリヒヨドリ

イワツバメ カモ

ヘラブトカラス

エスマガシ? - オロコ岩上

アマツバメ

ウミウ

オホキニ<sup>合</sup>合

コサセ<sup>合</sup>合

五色川

シカクス

キホアカ

ヒヒキ

アマツバメ

アオヅ

ビンズイ

シメ

青玉川

ハクセキレイヒヨ

等々ヒナ 3羽

カツツツリ

モモ<sup>合</sup>合

モモ<sup>合</sup>合

シカクス

コカクヒ

オホ<sup>合</sup>合

キンモロ<sup>合</sup>合

~~モモ~~モモ

モモ<sup>合</sup>合

ナナカマドの皮を

イソヤヤかいた跡

モモ

次回計画 キニクロ早見

五時頃

入口 敷地内にて食事をする人達

ニュウナイスズメガ 群衆

RBA. ヒバリ、コカワツヒトリ

敷地内にてキツネの群

(ネズミの毛) コヨニキリ

アオジ

ホドアカ

ヒヨコスズメ

ホオジロ

キジハト

エリヤカガエル

アマガエル

イカナガツル

セキセキ

Jul. 11. 曜

ラスキンラウエー  
42 登山

岩尾付近見聞記録 ブタシタト

谷林 12T アカ4. ヒ X3

登山道 捕 38T ヤギ1. ヒ X1

{ セン、ホウ、ヤエデ、ミスナラ、トト  
葦の混交林 ~~ヤマハシキ~~

ハシブトガラス、ヤツサナ、モヒタキ

ゴジロウガラス、ウツコヒ3

カラガラス

コガラ +1

10/10

10/10

10/10

10/10

10/10

10/10

10/10

10/10

10/10

10/10

10/10

10/10

植生

ケガニハ、林地

マウント

オハルサウ下  
メガツ

840 m

タケカンヒ草  
ミソサザイ  
ルリビキキ等

ナホウ  
エリグサ

大曾根下

ルリビキキ等 50P 186 cm

大曾根上

タケカンヒ草

ミサザイ

小井之上

エリグサ

ミツネアフン

極楽草上、他のはて不テル

エリグサ

11月記

ウトロ

キモジロ

マヒク

ウミコ

カイブツ

ヘンドリ

ハレバト

スズメ

ニコラ+イスズメ

シメ

ウリ

ホホアカ

アオジ

ヒンズイ

ハヤセモレウ

キセキレイ

ウグイス

ルリビキキ

ヒビタキ

ナホツ

エリグサ

ミソサザイ

カワカラス

ヤツハメ

コジユウカツ

コヨニギ

1ズメ

コガク

コスドリ

ウミネコ

オセウロカニ

ユウカラ

キンクロハシロ

カヌチ

コテヅ

エラカゲ

エラミナス

コサメビタキ

コウノトリ

ムクドリ

カワカツヒ

キジバト

ヒタチ

コハツ

コスメ

アカセズ

クロツクミ

アカハラ

イリコトリ

アマツハメ

シカトリ

カツコ

エリグサ

~~ヒカゲ~~

ヒカゲ

ハヤブサ

マガモ

アオハシスズク

セニシイロシギ

オジロクモ

ノコア

アキセニニカク

コレリ

カツス

アオゲラ

オオルリ

エゾセニニカク

ミゼニニカク

ヒメテ

[Jul. 12] 中雨 ウトロ→ルニヤ

ウトロ滝谷 ルニヤ川上流

ヒムク

ウミウ

オオセグロ

ミツユビ・太郎

(モチ) ハルカ.

ルニヤ川セニニカクのラン (77)

ルニヤ 湿原草場一帯林

アゲハ ウグイス

ハクセキレイ ウミネコ

キジバト 三ツビ

フルリ オオセグロ

ハシシブト 木本ジル

ヤツサメ エナガ

イワツバメ シジミカク

オオイシロ キニナキ

アカゲン

[Jul 13] 晴 レニヤ周辺より岬方面  
林内 15 Trap

ヤ4 4

アカ1

抹緑 37 Trap 例トドリ、ヒト

ヤ4 10 ササ

アカ4

ケキ1

キビヘト

( 174 ハナ

モセキレイ

( キツネのフン

日本アロエ

ビニズイ

トカラ(シロ)

コカクシ

エビスニカ

スツツヘン

カクガラス

イロヨドリ

マヌギテ

オウム

エリビタキ

ハシヤ

ササ

Jul 14 晴 10時 → up

ササ

アカ

ヒメ

ヤ4

ササ

ヤ4

6

TP3

日陰 実山地

アカ カクシ

ミツバチ

ヒヨウ

7月2日 岩の附近

シミラの量草地約50頭の草

カニエ=の 1隻  
オジロノシマフサ 2羽

アホ先

ウのアホ

8.4.5 午前 (モタヘルト  
ハモボリミス+ナドリ) の太群  
ハラガト  
12:26 1 (シマリス(ガシコロ)  
穀食)

アマツハメ  
カラセヒゲ 2

ハクセキレイ  
ミズセンニコウ

ヒバリ  
シマアオジ(巣生れ)  
ヒツキ(ヒト)

(カスの食害跡を多く(ハナドの80%)

ホウズ

カクメヒ(ヤシケンハヤツサ)

キツネフン

ヤ4 26

JUL. 14. '65 ♀+

BW38

TL180

T 52

PP 10.3 (11.7)

Ht 21.3 (21.3)

G 14.5

PP 16+39

58

241

118

13.7(15)

27.5(29)

12

PP 39 6+

D

Jul 15 晴 売岩 → ララス島

赤岩

ハクセキレイ (マリス)

コトマ

レギュラーカブ

コトブ

エリーハンタ

ハクセキレイ (3)

ゴスフアザミ 1尾

オジエウツ

アマツハメの繁殖地 (赤岩の岩壁 240)

ララス ガラガラ岩 125m +  
~~ヨツビヒタチ~~ 鮎 205m (トンネル入り)  
オモグロ 2 アマツハメ

ラミヌ 1 アオシ

ハニタツ  
ハシラット  
ハクセキレイ

次モ 41より ①ものは  
Jul. 15. 赤岩島

(海岸 オオイタリ 1尾 50pect  
エイナ 40頭 挑 (他のワナもミス)

トンネルの上に 海鳥の繁殖地  
(の繁殖場所の岩壁)  
節理

No.	BW	TL	T	14F	♂	G
71	17.5	130	39	19.8 (21.2)	11.5	○
97/72	15.5	(24)	35	19.3 (20.7)	11.8	○
99/73	23.5	(18)	22	19.8 (21.2)	12.5	○
95/74	17	128	34	19.3 (20.1)	12.5	○
99/75	19.2	(25)	33	18.2 (19.7)	11.6	○
91/76	13.5	117	22	18.3 (19.4)	11.5	○
93/77	12.5	113	29	18 (19.3)	10	○
98/78	17	132	38	19.2 (20.8)	13	○
90/79	15.5	128	35	19.2 (20.7)	11.2	○
93/80	15	118	32	19.3 (20.7)	10.5	○
81						
82						

Jul. 16 墓  
ラウスモコロ → ラウスモコロ  
コケラ  
ハシフリト  
キビタキ

ツウドリ

アカハラ

カツコウ

ツバメ上 キンクロ

コルリ

アブサ

カツコズ

コブト

鷹の巣まで

ラウスモコロ

スカモモ

アメミジ

テンフン 雄

カヤヤフン

ツグミ

猪湖

キツネ足跡

アオミ

ウサギフン

~~アマウハメ~~

アマウハメ

第4 12:40

(キツネフン)

エゾテリモクフン

ラクスヌル 13.00

クグリズ

アオミ

ノスリ

~~アマウハメ~~

ハシゴト

キンクロハジロ 18羽

カルガモ?

(キツネ足跡又フン  
(ラクスヌル))

五色山附近多岐のエゾヤナギ林跡が  
有る。トド、ナガスク、タケカンバ等。

ラクスヌル

アオミ

キツネか

赤脚に多い

ろしく赤色

上には黒物

のフンカラメ

ホウドウ

ラクスヌル

屋中でも水

のあと泥近

近いはフン

カラメカラ

て。

この行程

で、クマ、カモ

の生態

野付盆地

が見えて

ます。

Jul 17 火 6時出発 → ラクスヌル

セニダクムククイ 朝云ラクスヌル

モス

エゾムククイ

ラクスヌル

ラリ — 露地土 植込み

ツフトリ

エゾスカス

温ルニ

アオベト、セニダクムククイ

コルリ オホホジロ

アカハラ エゾムククイ

タツサメ フサメヒヅチ

流

ミツササギ

ウリガラス

ミツササギ

ミツササギ

ミツササギ

ミツササギ

ミツササギ

ミツササギ

ミツササギ

ミツササギ

Jul. 18.

ラクス → モモカクセイ  
July 16, 17. サンルイ島の端の  
エリグリット 上りオジロワシ  
オオセグロの腹 口羽とそなと  
ミツビヒカラス 18 200羽 344羽  
コウテ  
ハクセキシ  
ハシブトガラス  
カルボウガラス

ラクス 10丁内ル

鎌(キンカン)をついた、小型  
トドックの上部 カバーの  
キンカンスのすき半から  
一匹りキンカンを盗めし  
しつづけハシボウカラス  
を観察

~~36本~~

~~39年~~

小田



ラクスは 海洋 5m

ラエバウ — エカミナヒと云う

1965-8-8

Aug 8 - 11 1965

Aug 8. 16: 9 時 星

夜 10 時 富 看

Aug 9. 星

丸山 林内 25° > 231.4 +  
草野 25° > 239 ext

Aug 10. 星

林内

木アリ	1
ミカド	2
アカ	3
ヤイ	4

Aug 11. 特

林内

ミカド	1
アカ	2
ヤイ	4
ヤイ+4	5

チコラヒ  
オミナシ 2羽  
シマアホウ 半個 納食中  
ヒタキ革立ヒナ

Aug 11 向 寒列鳥

Aug 12 快晴  
トイカニバツ 14

トビ  
カワラヒツ  
ヒビタチ  
ヒバツリ  
ヒニンズイ  
ヘニマツ  
モズ  
ハナヤキバト  
アスツバト  
モジバト  
ヘビボソウカラス

ワ-8時前  
カ13時と40分  
シラカバ 手  
アオシ  
スレブカガラ  
ラサギ  
トイカニバツ川  
ワの足跡  
ハヤブサ

アナエツ 紙狩  
ケン  
ヤツサメ

川 ヌホツツバツホロ川本流  
カワカラス  
ヒンズイ  
ウグイズ  
コブ  
コサヒ

Aug 13 快晴 八絆治

ゴジエラカラ

八絆  
モクネルニクトウカ-トヨセ  
ヒミツ

シジエラカラ ) 部  
ヒカラ  
アオシ  
ウグイズ

100°  
00°  
124°  
278°  
-20°

セントラルモード

ハリタカミササギ

コルリヒチ

~~ツバメの巣~~

エリスイリコウ 4羽

アリスフン

クニフン

モリハト アオジ

カゲラ

コサメベニキイロ

アカゲラ 3羽

ツツキホネハシ

ツツキホネハシ

ツツキホネハシ

ツツキホネハシ

ツツキホネハシ

ツツキホネハシ

ツツキホネハシ

ミツガシワ

スズメ

ヒヨドリ

スズメ

5

ヒグマ対付ウシ被害

抵當 摂津  
Sep. 14 '65  
'66

役場本部係  
大沼委員会

昨年 古事記で毒をくした  
ものか。今年 ~~毒~~ 23頭、16.4km  
は半ば4つめだ。  
の30%とて

### 放牧地

9月1日 毒剤を使う  
了解人+4名(中1つはキツネ)

丸山

6月26日 マヌカ獲物数

崎庭要川

共同放牧地

8月15~20日 5頭殺さず(空港)

8月23日 2頭殺さず(空港)

古事記川

8月20日 クマ本数

1120	1120
100	100
300	800
400	1000
400	1600

傷

425

頭

21) 植物群落 1926.5.25

一葉影子 70. 41. 41

22) + 23) 植物群落 1926.  
4月 23日 植物群落 1926.

好適地

とあるす 1926. 5月 25  
(とくともいづか) 25. 4. 25 GPE

山地  
被覆 83% 土地 16%

24) 植物群落

25) 植物群落 2 1926. 5月 25  
和す 83% 土地 16%

0.01	0.01	1.00
0.08	0.08	0.00
0.09	0.09	0.00
0.03	0.03	0.00

26) 太葉 Oct. 3 '65

キジバト草と 24P  
トレイントウヒ 2.4mの木.) 摄影  
コゲラ

カケス、ゴジマウガラ、コガラ、レジン  
ガラ、エズ

志賀高原 Oct. 10. 1965 曜  
12

## 哺乳類研究の序引

### 1. 序章 (川上さつ、高橋)

### 2. 総説 (mammal の位置づけ)

### 3. 起源、進化、種 (遷移、寒暑、適応地元の分布) (佐田、長谷川、高尾)

### 4. 生態 (生態の分布、生息、生産) (阿田中、太田、藤井)

### 5. 装備、形態 - 因 (%, 容量)

因田

### 6. 生理 - 大大々々

### 7. 人肉生活と肉医学 (保健と防衛) 太田

### 8. 研究技術 各人 (注解の詳解) 河毛会社

### 9. 日本哺乳類研究 会出版、足部、余森、柴内

### 10. 哺乳類 藤井、小林、白石、高尾 持上、寺田

### 11. 長野和田

後

蜜柑  
 桃  
 香料  
 食肉類  
 鳥類  
 文書  
 世界の主要研究機関

— 内閣  
 英領・政府  
 大陸  
 植井、和田、伊藤  
 廉下  
 クラ  
 大

① 写真撮影法  
 ② アイントン

周、筑、シナボンジツ  
 Oct. 13 1965  
 藤田、至則、上野、博物館  
 古物部  
 本期、ベーリング海山系はとい  
 北米との交流が“あつた”  
 ディスクナース、無角サイ。  
 南方系の異類が北上して  
 いた。  
 (北上したのは既存の種)。

中新世。  
 地殻の変動期。  
 球大洋溝の変動。  
 大洋から大陸へ侵入する時期

大洋側の植物は、亜熱帶性、日本海側のものは温帶性  
 北米形の動物化石がおろそか  
 サイ、ヒョウの化石が混在。

中新世中期の後期  
日本海の拡大化。

中新世の中期。

日本の石油(琥珀)期。  
イシ、カバの発生。(海岸帶)  
祖先(?)  
アラスカルダ・ソウ・セイ。

第四紀。 1300-200万年

寒温(以下)  
ヤシ、クスの絶滅

メタセコイヤ、トチセイ、ニレ

新物は、ソラウマハビ石。  
ヤシが根寄りである。

第四紀初期 200-100万年前  
ゼンツ氷期 現代  
海水面の上昇が止み  
氷も融けた  
日本海に漂流立す寸前。  
暖帯草木、トチ、アラスカルダ  
のソラウマハビの侵入。  
ソラウマハビの盛ん時代

洪疊世前期。

大陸とつながっていた。  
猛獣(野獣)、哺乳類(海獣)が  
はぐれた。気温、季節温差

変動(?) flora, エリカ  
ヤシが生息地となり茂原  
メタセコイヤの絶滅

シナ、スレー等の mammal  
の侵入、ソラウマハビ、サザン水牛  
等の出現

ミシシッピ川の古地盤  
は不完全  
大陸とは接続していない  
オキナワは孤立して、  
東洋界 flora が分布拡大  
fauna. たゞマンゴー, ハバ  
等が大陸から侵入。  
北海道本州は接続、  
うるまでは石狩、津軽  
は中小。  
北洋は孤立。  
マニラ海、北海道に入り  
ンスリ<sup>2</sup>  
オキナワ<sup>2</sup>  
ナウマンソウ<sup>2</sup> など

波江海岸

坪井 宇吉

## 総会の決定

- ① 41年の日本研究の主題  
は、~~は~~ 地域地図である。
- ② 哺乳類研究の年刊の準備  
について合宿を行ふ。

## 哺乳類研究の手引

内容の範囲を定める。  
分担者についての意見、  
引用文献についての意見、  
執筆者を定める。  
  
引用文献を定める。  
担当部門を定め分けにせんかく書い、  
事務局へ送つて、大綱を定め、  
その執筆者(内容の)依頼  
する。  
といふ手順を記す。

内田氏へ手紙を送る

总  
 21420  
 150  
 100  
 1420  
 100  
 100  
 1300  
 4590  
 150  
 46640

- 木根室 標津, 罗(3)  
Nov 21 - 23, 1965
- 21 放掉 本省
- 22 ウツ trap 見題目
- 23 罗印 海省
- ヒツユビカモメ 多  
オオセウロカモメ 多  
(ホシヒイロカモメ 多)
- ヒメテリ 多  
ウミウリカモメ 多

登別鶴牧場 毒殺室験

Dec. 15 ~ 16 1965

体重 40kg

硝酸ストリモニン 0.8g 開口  
トーテツモドキ

PM 4時12分 (0分)

43分後 腹部の温め取り腰あすす

44.5分後 二三歩

50分後 両腰ぬけ

39度直線 歩行すすむ後足  
か一麻痺 ひきこもる

56分後 横毛 112.1kg (31.2kg)

PM. 5時40分 (18度) = 28分後  
死

死後 体重 40kg

TL 113.0

肺 14.5g

T<sub>10</sub>

FF 142 (108) 肩高 66.0

HF 18.5 (中100) 胸囲 86.0

5才令 220kg <sup>人4才7ヶ月</sup>  
♂<sup>年令</sup>

補足 5gr入4ヶ月半を

5才直後サル水に浸した

食入<sup>ノ</sup>ン半斤を5才子(11時  
14分) 13分37秒後死

TL 1680

T 13

FFI 210 (140) 肩高 750

HF 240 (120) 胸囲 1450

E 120

3才令 120kg <sup>人4才7ヶ月</sup>  
♂<sup>年令</sup>

3gr入4ヶ月を5才令か2~3回  
かんじて飲んでいた。<sup>(1/4杯15ml)</sup>  
~~おもかげ~~ 9.33m/kg, 1.12gr  
12時1分死

12時20分頃 吐く。3回

12時29分 死んでいた。11時間20分  
経過

12時37分頃 あさ了(腹痛)

12時50分 頭痛ケイレンを起し  
倒れ死。1~2分おまじねはげ  
1時18分死

TL 1510

T 120

FFI 170 (135) 肩高 700

HF 215 (125) 胸囲 1160

E 120

9月21日 木  
081 T  
081 离面 (781) 081 99  
081 風面 (781) 212 94  
081 94

9月21日 木  
081 T  
081 离面 (781) 081 99  
081 風面 (781) 212 94  
081 94

~~2000~~ 2000

当尺合 体重 40kg

TL 1130

1130 186 0  
0.76

T 10

1130 186 0  
0.791

HF 18.5 中 10

18.5 10 6.9 0  
6.9 8

E 110

肩高 66

胸围 86

168 0  
0.96  
108 8  
147 6  
127.6 8

5尺合 220kg  
250kg

11:34 分

磅尺 5g

TL 1680

HF 240(120)

~~1680~~ 12

RF 210(140)

E 110

胸围 ~~127~~ 145

肩高 75

T 13

3T 150kg 16  
39の毛

12:21 頭部 52kg 1kg  
他の毛

12:29 胸部 11.1kg 4kg  
側毛

12:37 背部 おさげ

12:50 背部 リンパ節

1:18 脚

TL 151  
T 1/2

肩 70

FF 17(13.5)

HF ~~15~~(12.5)

股 四 116(21.5)

尾

no.1 (3T) 40kg n 0.8g

no.2 (3T) 120kg n 1g?

no.3 (5T) 220 n 5g

田山動物園 no.1 大10kg, 小2kg

大 1. 各300g 2 11時57分 トビ 1kg

no.1 13kg 肉(口-2) no.3 の ク ) 8点左

♀ 23kg 肉(尾) no.3 の ク ) 1kg 右

♂ ③ 10kg 肉(口-2) no.2 の ク

♂ 4 10kg 肉(尾) no.2 の ク ) 5点左

♀ ⑤ 4kg 肝臓 no.3 の ク

♀ 6 11kg 胃壁(浅い) no.3 の ク ) 3点左

♂ 7.9kg 心臓 no.3 の ク ) 4点左

皮下  
脂肪

- 大  
 ⑧ 9.8kg 肝 no 29 ク2  
 30分後(1/3)  
 2時肉回り  
 1時半  
 錫  
 ⑨ 10.9kg 胃壁 no 29 ク2  
 ⑩ 9.9kg 心臓 no 29 ク2

12月5日

トビ、 no 3のクマの ロース 100g  
 肝臓 100g  
 並口ス片

タヌキ no 3のクマの ロース 50g  
 肝臓 50g

732 1才ロース

30分後(1/3)  
 2時肉回り  
 1時半  
 錫

全日本  
 100gr  
 (鰯頭)  
 40) 脊  
 220) 腹  
 血 3方  
 タヌキ  
 no 3のクマの 腸

12月 20日 12時30分  
 no 11 脚大 3方 胃 150gr  
 6.15kg 腸 150g

タヌキ ①(向こへ左) 1時42分  
 5才の胃壁 300g  
 <4 10g  
 30分後  
 マヒ持  
 6.15kg 回轉  
 だか元氣正直

タヌキ②(向こへ左)  
 5才の胃壁 100g  
 腸 200gr  
 5時 腸の  
 柄 (200gr)  
 <4  
 6時50分  
 倒立強直  
 小人

湖魚8"

ヌキ① 7時40分後足を奪  
だしに捕らひ立つた  
9時 横へたて後足マヒ

12月21日朝 生

ヌキ② 7時40分正午立つた  
9時 正位で死す  
~~10時 32~~  
10時 32

No.2 ヌキ 食早 5才の腸(200g)  
BW 6.250g をくったも9  
TL 620 肩高 265  
T 115  
HF 105  
E 50

丹山動物園 Dec. 23 '65  
12月23日酸素 60 11時52分

No.1 ♂ 4kg 1才の胃壁(先わず)  
⑬ 300gr. 12時40分(口令) 50分経て 45分後  
強烈ケイレンし 1分弱で死んで 50分後死  
去る。ケイレンをくり返し、55分後再び  
倒れ牛げしいケイレンをくり返し  
10時13分没死  
⑭ No.2 ♀ 6kg 1才の腸 300gr.  
24日 8時死す

No.3 ♂ 6kg 5才の腸 300gr.  
⑮ 8時死す

No.4 ♂ 7kg 3才の心臓 300gr.  
⑯ 8時死す

20284m  
4800 [0.89]

トビ Dec. 27 '65

午前 10:10 1才の メス 甲壁

(先付) 100gr. ♀.

11:10 カカツ

Dec. 28 12 午後 50gr. 50gr.  
<3m <7m かわ元気